

本別町の人口減少を食い止めたい！

瀧澤里妃 伊藤凜音 本寺隼人 渡部慧丈

概要

「HOT ほんべつ」を利用した求人を宣伝し、本別町の人口減少を食い止める。

1. はじめに

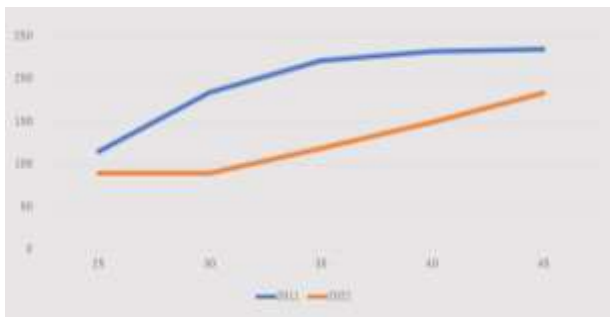
本別町の課題を考えたときに、人口減少が原因と思われるものが多かったので解決しようと取り組んだ。

2. 課題について

本別町の人口減少が過去と比べて、大きくなっていること。

3. 現状分析について

本別町は本当に人口が減少しているのかということ調べた。その結果、人口は減少しており、特に、子育て世代の減少が大きかった。グラフは2011年（青色）から2021年（オレンジ色）の人口推移である。



【グラフ：本別町の人口推移】

また、本別町から出ていく人が来る人より多いことも分かった。さらに、知名度 net. によると本別町は179市町村中92番目と宣伝不足であることも分かった



【表：知名度について】

4. 仮説について

現状分析から宣伝不足が一番の問題だと考えた。さらに、人口が増加するには本別町に定住してもらう必要があるため、本別町の求人を発信することで定住してもらえると考えた。しかし、すでに求人は「HOT ほんべつ」で発信されているが、製作者である包括ケア研究所の藤井氏からの説明では、そのサイトの閲覧数が少ないことが分かった。よって、「HOT ほんべつ」の閲覧数を増やすこと労働者が増え人口減少が解決できると考えた。

5. 解決策について

閲覧数を増やすために、本別高校 80 周年記念歌「ここで永遠に」を YouTube に投稿し、概要欄にサイトの URL を添付し、さらにサイトには作曲者である河西先生のインタビュー動画を掲載し YouTube の動画の URL も添付することで解決につながると考えた。

さらに、定期的に本別高校の行事などを更新していくことで閲覧数の増加・維持ができると考えた。

本別高校80周年記念歌
「ここで永遠に」



【写真：動画とQRコード】

6. 成果と課題

【成果】

いろいろな意見を取り入れながら、高校生の私たちでもできる地域の課題解決を目指すことができた。

〔課題〕

成果発表会の当日に追加でサイトとYouTubeの動画のQRコードを作成したため、もっと前から準備しておく必要があった。

また、サイトにインタビュー動画を載せるのが間に合わなかったので全体的に準備不足があった。

7. まとめ

今回の活動を通して、課題の解決方法は一つではなく無限に存在する。つまり、人それぞれ違う考えを持っているため、いろいろな意見を聞くことで違う視点からの考え方を知ることができることが分かった。

やはり、人口減少はどの地域でも課題となっているので、他の地域ではどう対策しているかなどを調べるのも新しい発見が生まれると感じた。

活動を通して、アドバイスいただいた藤井さん、北山さん、コーチの方々、先生方、本当にありがとうございました。

参考文献

- (1) 本別町ホームページ
- (2) 知名度 net.

本別町の人口減少を食い止めたい！

渡部慧文 本寺隼人 伊藤璃音 瀧澤里妃

概要

本別町の人口減少を食い止めたい。

1. はじめに

本別町の人口減少が進んでおり、自分たちの母校もいずれ廃校になる可能性があり、その原因の一つに本別町の宣伝不足という仮説を設定し解決できないか考えた。

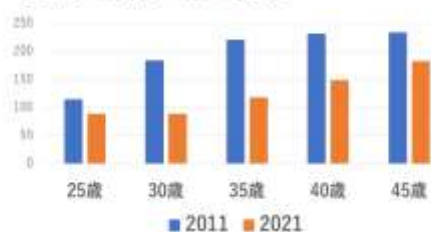
2. 課題について

本別町の人口減少を何とか食い止めたい！

3. 現状分析について

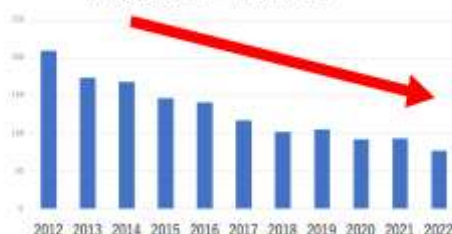
最初に本別町はどれほど子育て世代の人口と本別高校の生徒数が減少しているのかを調べた。するとどちらも、2012 年ごろから 2022 年の十年間で半数になっていることが分かった。(グラフ 1、2)

現状分析①
子育て世代の人口推移



【グラフ 1：子育て世代の人口推移】

現状分析②
本別高校の生徒数推移



【グラフ 2：本別高校の生徒推移】

さらに、本別町は北海道の 179 市町村中 92 位ということがわかった。

4. 仮説について

本別町の人口減少、本別高校生徒数減少の原因は、本別町の宣伝不足なのではないかと考えた。

5. 解決策について

解決策として、SNS を活用して本別町の PR 動画をつくる。そして、ホームページ「HOT ほんべつ」に本別高校 80 周年記念式典の動画の URL を掲載することで、「HOT ほんべつ」へのアクセス数を増やす。

6. 成果と課題

【成果】

これから少しずつ「HOT ほんべつ」や youtube 動画から、さらに「HOT ほんべつ」へのアクセス数増加に期待する。

【課題】

SNS をもっと使用する。

「HOT ほんべつ」に URL を記載する。

本別高校80周年記念歌
「ここで永遠に」



【写真：動画とQRコード】

7. まとめ

自分たちの母校を守るためにしっかり本別町を宣伝したい。今回の探究活動で行ったことが、少しでも本別町に貢献することができたらうれしい。

参考文献

(1) 知名度ネット

本別町の人口減少を食い止めたい！

伊藤凜音 瀧澤里妃 本寺隼人 渡辺慧丈

概要

本別町の人口減少に着目し、本別に住んでもらうために働き場の提供をしていくことで解決していく。

1. はじめに

本別町の人口が減少していることが町の大きな課題だと考え、その課題を解決するために町に住んでもらうことを目標に探究活動を進めていった。

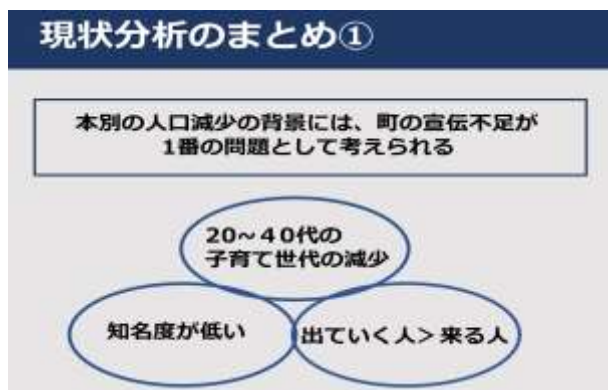
2. 課題について

本別町の人口減少について着目した。

3. 現状分析について

ロジックツリーを使って分析していくと、人口減少、社会減、本別町に来る人が少ない、の3つが現状であると考えた。さらに分析していき、人口減少の原因は20～40代の子育て世代の減少であり、社会減の原因は本別町に来る人が少ないこと、来る人が少ない原因は知名度が低いことであると考えた。

このことから、本別町の人口減少の背景には町の宣伝不足が原因だと考えられる。



【図：町の人口減少の現状分析】

4. 仮説について

本別町内での仕事の求人を宣伝することで課題の解決を考えていたが、すでに町には求人サイト「HOT ほんべつ」があるため、仮説を変え、その求人サイトの閲覧数を増やすことでさらに求人を見てもらえるようになり、課題の解決につながるのではないかと考えた。

5. 解決策について

HOT ほんべつの閲覧数を増やすため、HOT ほんべつに本別高校創立 80 周年記念事業でつくられた本別高校賛歌「ここで永遠に」を作曲した本別高校の音楽の河西未来生 先生のインタビュー動画を載せる。そして、全校生徒が歌っている「ここで永遠に」を本別高校の YouTube にのせる。YouTube から HOT ほんべつにアクセスできるようにページの URL、QR コードをそれぞれに貼った

6. 成果と課題

【成果】

- ・再生回数が伸びたことで本別高校の YouTube の存在が広まった。

【課題】

- ・動画の改善

7. まとめ

今後、他班の探究活動「本別高校を活気のある学校にする」とのテーマで活動している班と合同で発表するために活動していきたい。

さらに、HOT ほんべつの本別高校での活動の様子を定期的に更新していきたい。

今回、ご指導いただいた、包括ケア研究所 藤井さん、本別町役場北山さん、本当にありがとうございました。

参考文献

(1) 知名度ネット

(<http://jp.xn--egro0w6nu.net/>)

(2) 本別町ホームページ

(<https://www.town.honbetsu.hokkaido.jp/>)

(3) HOT ほんべつ

(<https://honbetsu.com/>)

本別町の人口減少を食い止めたい！

本寺隼人 渡部慧丈 瀧澤里姫 伊藤凜音

概要

本別町の良いところをアピールすることで人口の減少を食い止めると同時に本別高校の生徒数を増やしたい。

1. はじめに

人口を維持するという課題に取り組んだ

2. 課題について

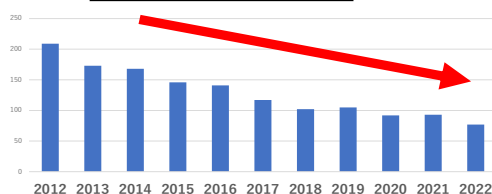
年々人口が減っているのに、本別高校がなくなってしまうのを危惧した。

3. 現状分析について

年々人口が減っていて、このままでは総人口6000人を切る勢いである。その影響で町の活気や本別高校の生徒数が減っているのに、人口を維持する必要があると判断した。(グラフ)

また、人口を維持するためには、子育て世帯の増加が必要である。そして、上士幌高校では、高校の魅力を発信し生徒数が増加したというデータや島根県の隠岐島前高校が探究活動により移住者・生徒数増加というデータがあるので、本別も高校や町の良いところをPRすれば人口・生徒数の増加につながるかもしれない。(図1)

現状分析①
本別高校の生徒数推移



【グラフ：本別高校の生徒数の経年変化】

現状分析③

島根県 隠岐島前高校

探究活動



移住者・生徒数増加！



【図1：隠岐島前高校の例】

4. 仮説について

本別町の人口、本別高校の生徒数減少の原因は宣伝不足なのではないかと考えた。

5. 解決策について

SNSを活用して、PR動画を作成したり、HOTほんべつに本別高校80周年記念の動画のURLを掲載することで、魅力を発信し人口・生徒数増加につながるのではないかと考えた。(図2)

解決策

- SNSを活用し、PR動画を作成する
- HOTほんべつに本別高校80周年記念の動画のURLを掲載する



【図2：解決策】

6. 成果と課題

【成果】

まだ活動していないので今後に期待する。

【課題】

やることを明確にし、行動に移す。

7. まとめ

恐らく本別町にとって人口の問題はずっと抱えていく問題だと思うので、今からしっかり取り組んでいきたいです。

参考文献

本別町ホームページ
知名度ネット